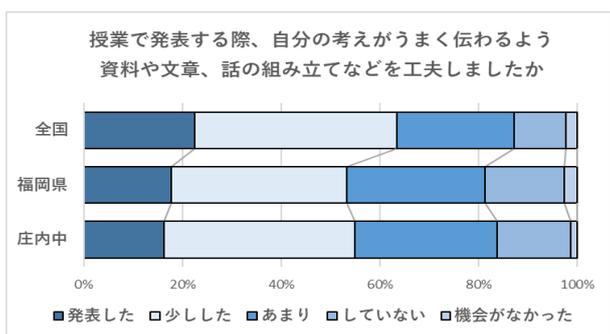
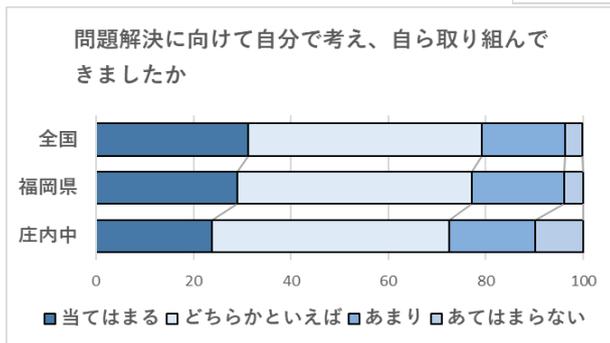
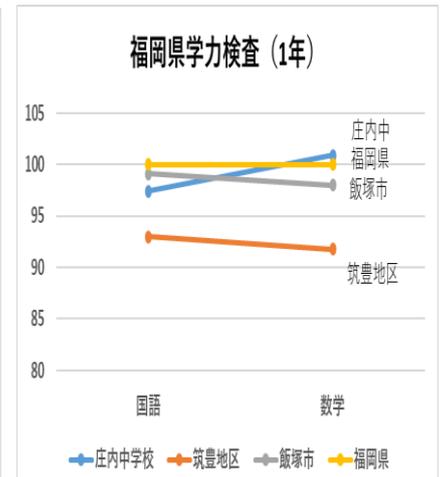
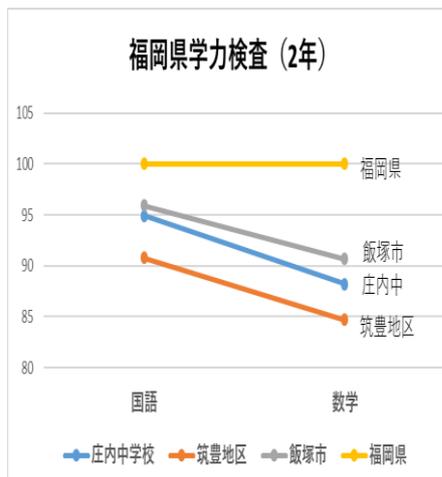
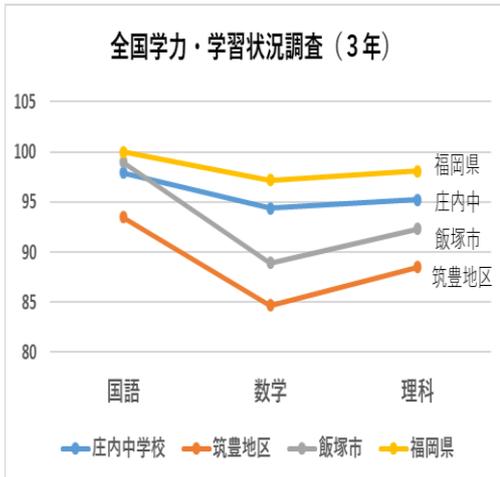


夏休み明けですが9/16は中間考査です。1学期の反省を活かして成績アップ。 全国学力学習状況調査・福岡県学力調査の結果から、「学び」を振り返ってみよう。



上のグラフは、本年度実施された全国学力・学習状況調査(3年生対象)と福岡県学力調査(1・2年対象)の庄内中学校の結果です。

1年生の数学は県平均を超えています。他の教科に関しては、県平均を下回る結果となりました。

これからの学力は、左のグラフからもわかるように
 ・「自分の考えが相手に伝わるよう根拠を明確にすること」
 ・「話し方の工夫について自分で考えること」
 ・「データの特徴を読み取ること」
 ・「問題を解決するにあたって、その方法を説明すること」
 等々、「問題解決に受けて、自分で考え、自分から積極的に取り組むこと」「話し合いを通して、自分の考えを深めたり、広めたりすること」が大切になってきます。

まずは、生徒自ら考えていく学級活動を通して、コミュニケーション能力を育てていきましょう。

時代のながれ

右のグラフは、全国学力・学習状況調査の「新聞を読んでいますか」という質問項目です。デジタル化の時代、新聞を購読されていない家庭が増えていることが読み取れます。

デジタルは、「見たい時に見られる」「どこでも見られる」というメリットがあります。今までの読解力は、物語文の読解が重視されていましたが、最近は説明文を正確に読み解くことも重視されています。これは、新聞による読解力の必要性を告げる質問項目だったのででしょうか……。

